

オプアウト用情報公開文書 1（単施設研究）

1. 研究課題名	大型子宮筋腫に対する鏡視下子宮全摘術の安全性—ロボット vs 腹腔鏡—
2. 研究の対象	2015 年 4 月から 2025 年 3 月の間に、当院で子宮筋腫に対しロボット支援または腹腔鏡下子宮全摘術を受けられた方
3. 研究目的・方法	【目的】ロボット支援子宮全摘術（RAH）は大型子宮筋腫に対しても安全に行えるという報告がありますが、子宮底が臍高以上となる症例（超大型例）に対する RAH の報告は多くありません。当院での経験から超大型例に対し安全に鏡視下手術を行う方法を検討します。 【方法】2015 年 4 月から 2025 年 3 月の間に、当院で超大型例に対し実施された RAH および腹腔鏡下子宮全摘術（TLH）について検討を行います。 【期間】施設承認～ 2025 年 9 月 30 日（口延長の可能性あり）
4. 研究に用いる試料・情報の種類	情報：病歴、手術時間、出血量、摘出重量、合併症の発生状況、カルテ番号 等
5. お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、2025 年 8 月 31 日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 市立貝塚病院 <u>産婦人科・市川冬輝</u>（研究責任者） 〒597-0015 大阪府貝塚市堀 3 丁目 10 番 20 号 TEL:072-422-5865 FAX:072-439-6061